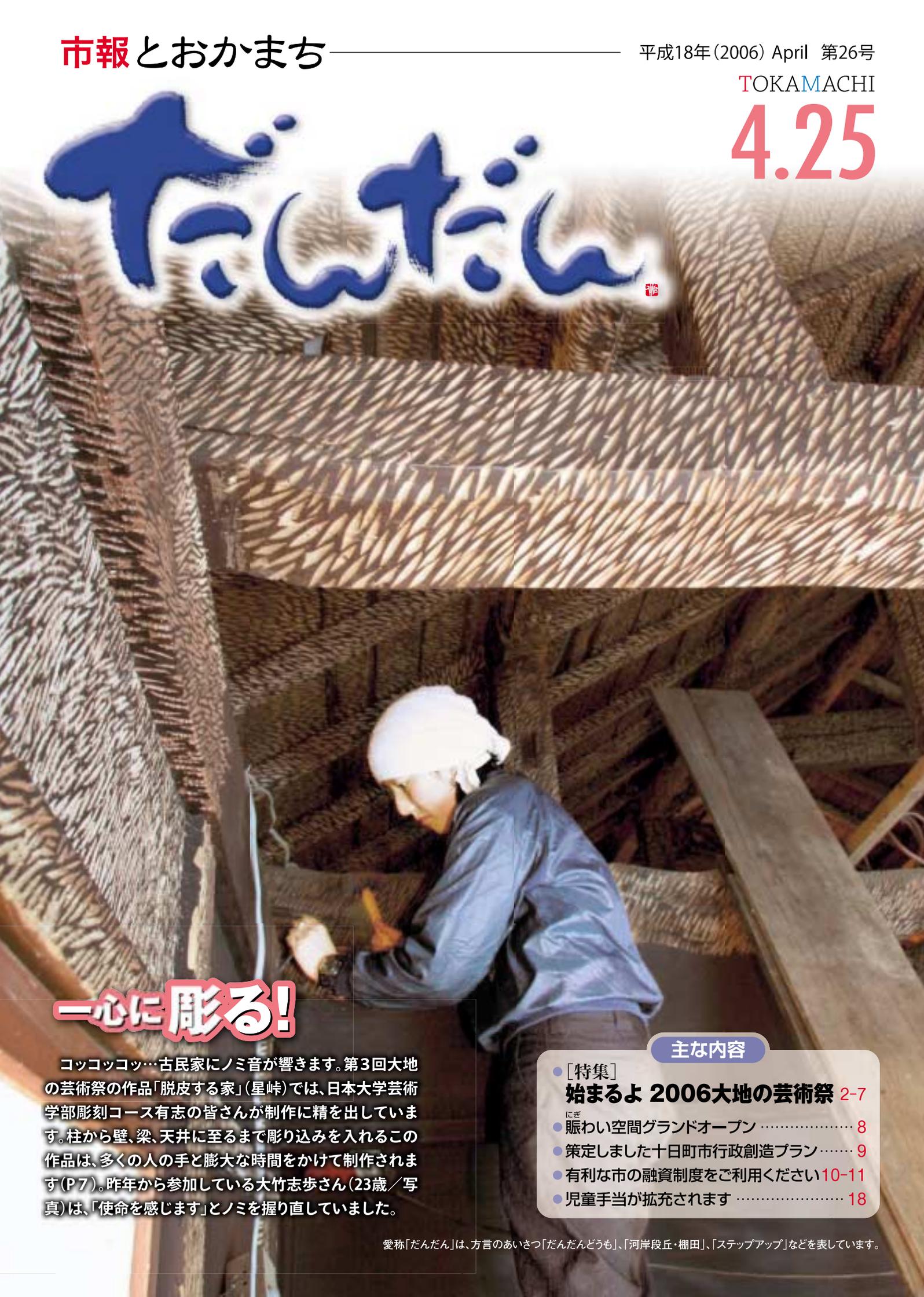


だんだん



一心に彫る!

コッコッコッ…古民家にノミ音が響きます。第3回大地の芸術祭の作品「脱皮する家」(星峠)では、日本大学芸術学部彫刻コース有志の皆さんが制作に精を出しています。柱から壁、梁、天井に至るまで彫り込みを入れるこの作品は、多くの人の手と膨大な時間をかけて制作されます(P7)。昨年から参加している大竹志歩さん(23歳/写真)は、「使命感を感じます」とノミを握り直していました。

主な内容

- [特集] **始まるよ 2006大地の芸術祭** 2-7
- にぎ賑わい空間グランドオープン …………… 8
- 策定しました十日町市行政創造プラン …………… 9
- 有利な市の融資制度をご利用ください 10-11
- 児童手当が拡充されます …………… 18



「地域グループ・サポーター」の皆さんの活動が、作家と地域の結びつきを深めます



企画発表会には、新潟県選出の国会議員、県議会議員、近隣市長などの来賓が出席しました



今回も「こへび隊」の皆さんの活躍が期待されます



総合コーディネーター・北川フラム氏による企画発表
多くの美術の教科書に大地の芸術祭が取り上げられて
いることなども報告されました



特集 始まるよ 2006 大地の芸術祭



神明水辺公園
能舞台イメージ
(作家:ドミニク・ペロー)

今年「第3回大地の芸術祭 アートトリエンナーレ2006」が開催されます。前2回の開催により、新たな地域づくり事例として、また国際的な美術展として国内外から注目を集めています。会期は7月23日(日)から9月10日(日)の50日間で、40か国から200組を超えるアーティストが参加します。

すでに昨年ワークショップや作品制作が始まっていますが、3月18日(土)、約600人が参加して「第3回大地の芸術祭企画発表会」がクロス10で開催されました。今回から「大へび隊」として芸術祭を支援する(株)ベネッセコーポレーション代表取締役会長兼CEO福武総一郎氏による講演も含め、今回の特徴と主な作品を紹介します。

街を元気にし 世界に名を知らしめる街づくりとは

講師 (株)ベネッセコーポレーション代表取締役会長兼CEO
ベネッセアートサイト直島主宰/地中美術館理事長
福武 総一郎氏

文化とは努力の積み重ね

今、日本が世界に誇れる文化を持つところは奈良、京都を除けば3か所しかないと思います。それは、金沢、瀬戸内海の直島、そしてここ越後妻有です。なぜかと言え、そこには他の地域が置き忘れてきた日本人の魂があるからです。

東京などの大都会では、建物などは30年、50年サイクルで作っては壊す繰り返しです。今最先端のものを作っても次の世代に壊される運命にあります。文化活動も同じで、高級



娯楽はあっても、いるのは「お客」ばかりで「参加者」はいません。すぐに飽きられる使い捨てのもの、これは文化とは呼べません。文化とは、地域の人たちの努力の積み重ねによってのみ生まれるものです。ここにはそれがありません。

最初は「わからん」だった

これから、世界に通用する地域というのは「歴史」「文化」「現代美術」が結びついているところだと、国をはじめ多くの自治体が気づいてきています。

現代美術は、社会の矛盾や課題を問いかけるアーティストのメッセージです。これは、東京など都会の美術館では生かせません。歴史と大自然の中で、地域の人たちの参加のもとに展開して初めて意味を持つのです。最初は、「現代アートなんて何のこっちゃわからん」でいいと思います。くり返すことで愛情・愛着が生まれ、ごく自然に人も元気になっていきます。そして、現代アートもわかるようになるから不思議です。



直島・地中美術館(手前)

「日本」なんて小さい!

世界から見たとき、日本はそれほど魅力的な国ではないようです。行ってみたい国のランキングでは30位で、タイやクロアチアなどより下位にあります。これは、「日本には経済しかない、文化がない」と思われているからです。このイメージを払しょくできるのは、日本固有の文化・自然とアートを結び付ける地域づくりしかないと思います。

私が関わっている人口3、5000人の直島には、毎年人口の30倍の人が訪れています。アメリカの旅行ガイドブックには、パリなどと並んで直島が世界の7大名所に数えられています。映画「007」のロケ地にもなりました。でも越後妻有は、直島以上の可能性があると思います。温泉、きもの、そば、里山、棚田、そして数千年の歴史があり、ここに現代美術の活動を10年近く積み重ね

ているわけですからほかより抜きん出て進んでいると言えるでしょう。これから、他の地域が後追いしようとしても、もうできません。

今年第3回大地の芸術祭のことですが、これを4回、5回と続けることで、スイスのバゼルやイタリアのベネチアに匹敵するようなアートのマーケットになる可能性があると思います。そのためには、みんなが心一つにして夢を持って生きることが大切です。さらに大事なことは、最初から「世界の人たちを引き付ける地域づくり」をめざすことです。「日本」なんて小さいし、そういう時代じゃありません。

経済は文化のためにある

そして、国が進める「ビジッジョヤパン」のモデル地区として、「海の直島」と「山の越後妻有」が認知されるように活動を展開していく必要もあるでしょう。そのために、この「第3回大地の芸術祭」を成功させなければなりません。まず、自分たちが楽しみなが、一人でも多くの人たちを受け入れてほしいと思います。ご協力をお願いします。

「経済は文化のしもべ」というのが私の信念です。経済人のはしくれとして、私もできる限りの応援をしたいと思っています。



松代商店街周辺における土壁による修景プロジェクト (作家:村木 薫)

アートトリエンナーレ2006内容紹介



今回は新たに200点を越える作品が設置・展開されるなど過去最大の作品数と規模となります。市民の皆さんからは、地域外の知人・ご親戚にもお声かけのうえ作品をご覧いただくとともに、さまざまな催しもお楽しみください。

開催概要 ◆

- ◆会期：7月23日(日)～9月10日(日) 50日間
- ◆会場：十日町市・津南町 (圏域面積：760km²)
- ◆主催：大地の芸術祭実行委員会
- ◆実行委員長：田口直人 (十日町市長)
- ◆名誉実行委員長：泉田裕彦 (新潟県知事)
- ◆総合ディレクター：北川フラム
- ◆アドバイザー：トム・フィンケルパール (アメリカ)、ハウ・ハンルウ (中国/フランス)、ヤン・チェル・リー (韓国)、中原佑介 (日本)、オル・オグユイベ (ナイジェリア)、ジェームズ・パットナム (イギリス)、ウルリッヒ・シュナイダー (ドイツ)
- ◆アーティスト：約200組 約40の国と地域から参加
- ◆延作品数：約330点 (これまでに設置した恒久作品130点を含む)

◆今回の見どころ

- ①空き家プロジェクト
約40棟の空き家・廃校を改修して活用。芸術祭作品の設置・展開の場とする。また、一部についてはオーナーを募集し、「里山の美術館」として再生させます。
- ②大地のアート——土
「願入陶芸村」
越後妻有は、世界のやきもの史にその名を残す縄文中期の火焰型土器を生み出した土地。いわば日本のやきものの原点でもあるこの地域で、妻有の土と釉の風化石を使い、「妻有焼」の誕生を試みます。
願入集落を中心に空家を活用して陶芸工房と展示スペースを設置。会期中は全国から第一線の陶芸家8人が集って作品を展開し、会期後も工房を「妻有焼」の拠点としていく予定です。
- ③大地のアート——植物
「小白倉いけばな美術館」
現代の息吹を感じさせる新しいいけばなを創造しようと、その先端を走り続ける各流派を代表する21人の作家が小白倉集落に参集。民家4軒を舞台に、1週間単位で花をいけて

◆主なイベント

いくリレー形式の「現代いけばな美術館」を展開し、そこで各流派がそれぞれの「技」を披露します。

①開会式

日時：7月23日(日)
午前10時～11時30分
(時間は予定)
会場：越後妻有交流館

内容：オープニングセレモニー、アーティスト紹介など
キナーレ (本町6)

②震災復興祈願・神明水辺公園能舞台「けら落し」

日時：7月22日(土)時間は後日決定
会場：神明水辺公園 (貝ノ川)
内容：観世清和と石田幸雄らによる能・狂言公演を芸術祭の前夜祭として開催
(演目予定：能「羽衣」、狂言「佐渡狐」)

③世界太鼓フェスティバル

日時：8月5日(土)・6日(日)
時間は後日決定
会場：室野地区内水田など (室野)
内容：ヨーロッパ、アメリカ、中央アジア、アフリカ、台湾、日本各地の太鼓集団による演奏

④地球環境セミナー

日時：8月5日(土)・6日(日)
会場：旧三省小学校 (小谷)
内容は後日決定

内容：前2回から継続の環境をテーマにしたシンポジウムなどを開催

⑤いけばな里山学校

日時：8月1日(火)・2日(水)
会場：小白倉集落

内容：いけばなをはじめ、花材採集・花器づくりを家族参加で体験する、ユニークなキャンブ形式のスクール

⑥KIMONO fashion-show (きものファッションショー)

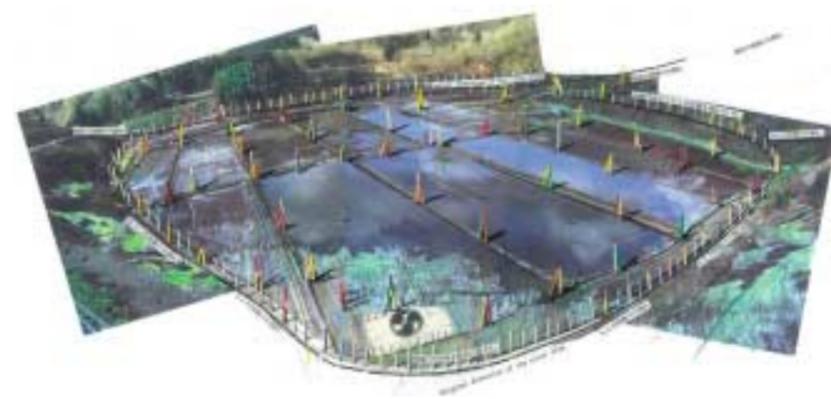
日時：8月10日(木)・11日(金)
会場：十日町中心市街地
内容：わらを雪の道に見立てたステージと、雪の降る映像を投影した空間で、着物を中心としたファッションショーを開催

⑦森繁哉ダンス公演

日時/会場：会期中随時開催
内容：舞踏家の森繁哉による、妻有の農業を身体で表現する創作舞踏の公演

⑧文楽の世界

日時/会場：9月2日(土) / 9月3日(日) / 儀明劇場「倉」(儀明)
まつだい「農舞台」(松代)
時間はいずれも後日決定
内容：日本の3大古典芸能として世界文化遺産に指定されている文楽(人形浄瑠璃)を、ジャ



③世界太鼓フェスティバル会場イメージ



⑦森繁哉ダンス公演 (昨年のもの)

⑨閉会式

日時：9月10日(日)
午後5時～6時30分
会場：ゆくらの原つば(ゆくら妻有 北側河川公園/芋川)
内容：セレモニー、アトラクション、地元出店、など
※イベントは入場料・参加費をい



③リチャード・ディーコン作品イメージ

使われなくなった家屋を、実際に使用可能なものへ再生させる試みのひとつ。壁面・天井に銅版画を施して建物に「顔」を与え、改修工事など再生までの道のりもインスタレーション

◆参加アーティスト 地域別内訳

(4月10日現在
カッコ内は予定場所)

①十日町地域 (68作品)

リナ・バナジー(鉢)、ドミニク・ペロー(貝ノ川)、菊池歩(中平)、原高史(中心市街地) ほか

②川西地域 (38作品)

朝岡あかね(中屋敷)、早川尚洞(小白倉)、カアリナ・カイコネン(中仙田)、パヴェル・ムルクス(大白倉) ほか

③中里地域 (16作品)

井出創太郎+高浜利也(小出)、芝裕子(東田尻)、吉田明(幸川) ほか

④松代地域 (44作品)

セシル・アンドリュ(千年)、リチャード・ディーコン(桐山)、磯辺行久(室野)、中村敬(儀明) ほか

⑤松之山地域 (8作品)

アイガルス・ビクシエ(小谷)、クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン(東川)、竹内美紀子(上鰐池)、ナリ・ワード(浦田) ほか

⑥津南町 (8作品)

蔡国强(マウンテンパーク)、原すがね(足滝)、小日向千秋(なじよもん) ほか

⑦その他 (24作品)

(地域未定など)
フタボンコ、川俣正、たほりつこ ほか

◆注目の作品など

200を超える作品は、いずれもアーティストの豊かな感性や高い技巧により制作・展開されますが、現在、注目すべき作品として評価を得ているものをピックアップして紹介します。

①古郡弘「脱衣・みしゃぐち」 (十日町地域)

2003年の前回と同様、土とわらをおもな材料として、建物のような大きな作品を出現させます。今回の作品は外側からの鑑賞だけでなく、作品の内側に入ることができるようです。訪れた人は、外観の迫力に加えて、作品の中で「大地」に包まれるような体験ができます。

②井出創太郎+高浜利也 「小出の家」(中里地域)

勇壮な黒姫山を望むことができる風光明媚な場所に、ベンチとして利用できるオブジェを設置します。今夏から、特に夕暮れ時、若者から年配までが集う魅力的なスポットになることでしょう。

③リチャード・ディーコン 「マウンテン」(松代地域)

「彫刻刀で削って一皮剥く」というものづくりにとって根源的な手法により、使われなくなった家屋を再生させるという作品。昨年の夏から始まった作業は、現在も大勢のスタッフにより継続中です。あらゆるところを削られて生まれ変わった家屋は、見る人を圧倒するはず。 (表紙の写真参照)

④日本大学芸術学部彫刻コース有志 「脱皮する家」(松代地域)

2003年と同様、廃校の全空間を使ってスケールの大きな作品を設置します。これはいわば廃校から再生された「美術館」。静かな暗闇の中、光・音・映像の数々の幻想的な演出に、訪れた人は大いに魅せられることでしょう。

⑤クリスチャン・ボルタンスキー+ジャン・カルマン

(作品名は未定/松之山地域)
2003年と同様、廃校の全空間を使ってスケールの大きな作品を設置します。これはいわば廃校から再生された「美術館」。静かな暗闇の中、光・音・映像の数々の幻想的な演出に、訪れた人は大いに魅せられることでしょう。



①古郡作品参考イメージ
(写真は前回のもの)



④日大芸術学部作品イメージ



②井出・高浜作品イメージ



⑤ボルタンスキー+カルマン作品イメージ

◆パスポート

「大地の芸術祭」は地域全体を一つの美術館に見立てており、鑑賞する人から「入館料」としてパスポートを購入していただくこととしています。第3回展もこれまでと同様に、購入をお願いします。なお、価格については下表のとおりですが、市民の皆さんには地域パスポートを特別に用意しています。

- ①地域パスポート事前購入申込
次の所に地域パスポートの予約申込書を用意していますので、必要事項を記入のうえ提出してください。後日(予定6月)、地域パスポートとガイドマップ、料金の納付書をお届けします。
- 広域事務組合企画振興課
- 市役所総合政策課
- 各支所地域振興課

②パスポート販売

地域パスポートは前記場所まで6月以降に販売します。市民の皆さんは、なるべく会期前(7月22日(土)まで)に購入してください。なお、その他のパスポートは市内の各施設で販売する予定です。販売場所では販売表示をしますが、詳しくは下記までお問い合わせください。

◆問合せ先

十日町地域広域事務組合企画振興課
☎757-2637 FAX757-2285

第3回大地の芸術祭 パスポート価格

区分	一般販売		地域パスポート	1日パス 当日のみ有効	個別 鑑賞券
	当日	前売り			
一般	3,500円	3,000円	1,000円	1,800円	300円
学生 シルバー (65歳以上)	2,500円	2,000円			
小・中学生	800円	500円	無料配布	400円	

※十日町市と津南町の住民のみ、地域パスポートを購入できます。
※パスポート1枚につき各作品1回のみ鑑賞できます。また温泉施設や各種資料館の入場割引、イベントの優待などの特典があります。
※市内小中学生のパスポートは、7月上旬、学校を通じて配布する予定です。

「賑わい空間」 グランドオープン！

千手中央コミュニティセンター
多彩なイベントで盛況

4月6日(木)、千手中央コミュニティセンターで、同館開館式及び「賑わい空間総合竣工式」が行われ、およそ200人が参列しました。
賑わい空間創出事業は、平成10年度から8年の歳月をかけて、旧川西町が地域の核として、また、中心市街地の活性化を図るために、およそ2・1haのエリア内に温泉施設、健康増進施設、生涯学習施設をはじめ、共同店舗・産直施設・商工会館などの商業エリア、道路、千手郵便局や福祉施設などの関連施設整備を段階的に集積してきたもの。千手中央コミュニティセンターのしゅん工をもって、計画されたエリア内の施設整備がひととおり完了しました。総合竣工式・記念イベントの中から一部を紹介します。

千手中央
コミュニティセンター
☎768-2308
問合せ



テープカットの後、くす玉が開かれると大きな拍手がわき上がりました



しゅん工を祝い、式典の中で「天神ばやし」を披露する上野天神ばやし保存会の皆さん



賑わいのまちづくり座談会「耕すように、まちを育てよう」。地域協議会や商工会などの関係者約50人が参加し、賑わい空間と街路事業の関連など、これからの川西地域のまちづくりについて語り合いました



千年の森ホール開館記念として行われたコンサート。テレビでおなじみの作曲家青島広志さんの軽妙な語りや演奏、声楽家などによる歌声が満席(250席)の観客を魅了しました

4月8日(土)



千手中央コミセンオープニング記念として開催された「さあさ来ぬかの祭り」。沖立女神輿の入場から始まり、福まき・ブチコンサートなどが行われました

4月15日(土)



「津軽三味線 2代目高橋竹山コンサート」既存の民謡にこだわらない高橋さんの独自の音楽表現に、集まったおよそ250人の観客も引き込まれていました

策定しました

十日町市行政創造プラン

市では、合併後の新たなまちづくり体制を築くため、「十日町市行政創造プラン」を策定しました。行政組織の改革、財政の改革、新しい公共空間(市民と行政の協働によるまちづくりの場)の創出を3本柱とし、平成18年度から5年間で11項目の改革に取り組みます。本プランは、市役所本庁、情報館、各公民館で閲覧できます。市のホームページにも掲載しています。

改革の重点取組項目 (要旨)

1 能率性を重視した行政体への改革

行政の企画調整力の充実強化を図ります。
事務処理の迅速化と公平なサービス水準の確保を図るため、本庁と支所の機能分担と連携を強化します。
課・局・室・係等の統廃合を進め、組織の簡素化を図ります。

2 職員の意識改革と能力向上

市の個性を生かした創造性豊かな政策が立案できるよう、職員の意識改革と能力の向上を図ります。

3 人件費の削減

職務と職責に応じた給与体系に転換するとともに、国に準じ、地域給与を反映した給与構造改革を行います。早期に人口規模に見合った職員数に削減します。

4 経費の節減

施設管理や専門的業務の民間委託を積極的に推進し、経費の節減を図ります。
遊休施設の機能転換や統廃合に取り組みます。

5 事務事業の整理・統合

効果的な事務事業を優先的に実施するため、政策・施策の体系に基づき事務事業の整理・統廃合を行います。

行政評価制度を導入し、市民にわかりやすく公表しながら事務事業の整理・統廃合を進めます。

6 大胆な財政運営改革

予算編成方法の見直しなど大胆な財政運営の改革に取り組むとともに、予算や財政状況をわかりやすく市民に公表していきます。財政調整基金の積み立てを計画的に行います。

7 第三セクターの見直し

第三セクターで特に重要なものは、その経営状況を市民に公表します。市内で同種の業務を展開している第三セクターについては、サービスの拡大や経費の節減のため、事業の連携や組織の統合を図ります。

8 情報の共有化

行政情報を積極的に公開し、市民との情報の共有化を図ります。特に高速情報通信網整備による情報発信力や通信の双方向性を利用して、行政情報の発信や市民からの情報の収集にも積極的に取り組みます。

9 政策形成過程への市民参画の推進

市民からの政策形成への参画を図っていきます。市民参画の手法を整理・体系化し、「まちづくり条例」制定を目指します。

10 市民とのパートナーシップによる行政サービスの推進

公共サービスの担い手として、企業やNPOへの業務委託や指定管理者制度の拡大など、市民とのパートナーシップによるまちづくりを進めます。また、公益的活動を行っている市民団体のネットワーク化を図るとともに、公共施設を活動拠点として提供するなど、市民活動を支援します。

11 地域自治の仕組みづくり

地域協議会の活動をさらに充実させ、地域住民の知恵を結集した地域づくりを目指します。
地縁型コミュニティの強化を図るとともに、市民の自治意識の高揚を図っていきます。

問合せ
総合政策課行革協働係
☎757-3111
(内線229)

有利な市の融資制度を

ご利用ください

※貸付利率は、
年度途中で変更
する場合があります。

※詳細については、取扱金融機関または市役所担当課までお問い合わせください。

資金名	資金用途	貸付対象	貸付限度額	貸付利率	期間	取扱金融機関	市役所問合せ先	
企業設置資金	用地取得造成建設・機械設備など設置	市企業設置奨励条例により「奨励企業」の指定を受けた企業	1億5,000万円 (市長特認 2億円)	1.80%	11年以内 (据置1年含)	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協	産業振興課 757-3111(内線238)	
新規創業支援資金	運転・設備	市内で創業する具体的な計画を有する個人及び企業(創業後5年を経過していないものを含む)。ただし、市税など完納している個人・法人	2,000万円	信用保証付 2.00% 信用保証無 2.50%	運転資金 5年以内 設備資金 7年以内			
新事業・新技術等開発支援資金	運転・設備	引き続き同一事業を6か月以上営む中小企業(企業グループ及び組合など含む)。ただし、市税など完納している個人・法人	2,000万円	信用保証付 2.00% 信用保証無 2.50%	10年以内			
中小企業振興資金	運転・設備	市内に工場または店舗などを有し、かつ同一事業を6か月以上営む中小企業者(製造業・建設業・運輸通信業・卸売業・サービス業・小売業など)。ただし、市税など完納している個人・法人	500万円	信用保証付 1.95% 信用保証無 2.45%	5年以内			
地方産業育成資金	運転・設備	市内に住所または事業所を有し、かつ同一事業を1年以上営む中小企業者(鉱業・建設業・製造業・卸売業・小売業・飲食業・運輸通信業・サービス業など)。ただし、市税など完納している個人・法人	1,000万円	信用保証付 1.95% 信用保証無 2.45%	運転資金 5年以内 設備資金 7年以内			
小売商業近代化資金	店舗新築・設備	市内に住所または店舗を有し、引き続き同一事業を1年以上営む小売商業者。ただし、市税など完納している個人・法人	3,000万円	2.05%	10年以内			
離職者支援資金	生活資金	市内に居住し、倒産・事業所閉鎖などによる離職者・内職者で、公共職業安定所に求職票を提出してある者。ただし、市税など完納者	50万円	1.75%	3年以内			
経済景気対策特別資金	運 転	市内に事業所を有し、引き続き同一事業を3年以上営み、市税など完納している中小企業者で、不況の影響により直近3か月の売上(生産)高が前年同期と比較して10%以上減少し、経営に支障をきたしている者	1,000万円	信用保証付 1.65% 信用保証無 2.15%	7年以内			
勤労者住宅建設資金	住宅新築 改築・購入	市内に自ら居住するための住宅を新築・改築・購入しようとする勤労者	500万円	一般貸付 2.30% 担保貸付 2.20%	10年以内 20年以内			労働金庫
排水設備等設置資金	排水設備などの設置	処理地区内における建築物の所有者または占有者で排水設備などの設置工事を行う者。ただし、下水道受益者負担金、市税などの完納者	100万円	2.00%	5年以内			下水道課 752-7441
克雪住宅づくり資金	融雪式・耐雪式・落雪式住宅の新築・改築・改良	個人または法人(従業員30人未満)で市税などを完納している者、かつ貸付金の償還が取扱金融機関の定める条件に適合する者	融雪式・耐雪式 600万円 落雪式 400万円	1.50% 2.00%	15年以内	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協・労働金庫	建設課 757-3111(内線251)	
住宅等災害復興資金	住宅新築・改築・改修、宅地改修	市内に住所を有し、被災した住宅に関して市長が発行する被災証明書の交付を受けた者。ただし、市税など完納者	住宅新築・改修1,000万円 宅地改修 300万円	1.50%	15年以内			
十日町駅西土地区画整理事業宅地規模適正化資金	付換地購入	市土地区画整理事業の地権者で十日町駅西土地区画整理事業付換地取扱要領の規程に基づく付換地を購入しようとする個人または法人。ただし、市税など完納者、貸付金の償還能力などを有する者	500万円	2.40%	10年以内	第四・北越・大光・県信用組合・十日町農協・労働金庫	都市計画課区画整理室 757-3111(内線333)	
地域集会施設建設資金	地域集会施設新築・改築・購入・土地購入	集会の場としての施設の新築、新築に準ずる改築・購入、または集会施設の用に供する土地を購入する者	総事業費から、自己資金・補助金・寄附金などを差し引いた額	2.40%	10年以内		総合政策課 757-3111(内線232)	
駐車場設置資金	駐車場設置	市長の定める区域内に自動車5台以上の収容能力を有する駐車場を新たに設置する者で、市内在住の個人または法人など	営業用など1億円 その他1,000万円	2.40%	5~10年	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協	市民生活課 757-3111(内線151)	
診療所施設整備資金	施設・医療機器購入設置、用地購入	診療所の施設・設備・用地取得、十日町市中魚沼郡医師会の会員で、会の承認を得た者	1億円	2.40%	10年以内		健康支援課 757-3111(内線127)	

まつだいたい ステーション

農舞台「野の彩りー里の花4人展」

会期：4月29日(祝)～7月9日(日)

4月29日(祝)から、まつだいたい農舞台ギャラリーで春の新企画、「野の彩りー里の花4人展」を開催します。英国ガーデナーズ・ワールド・ライブ2003など数多くの栄冠を受賞されている角田葉子さん(日本ボタニカルアート協会代表委員)や、第3回大地の芸術祭にも参加する松岡真澄さんなど、日本を代表する植物画家4人の作品約70点を展示します。どれも、この地域の今の時期に合わせた植物を厳選して、技巧を凝らした4人の独特な表現により、繊細な表情と緻密な生命の営みが鑑賞できます。



また、会期中に高橋八十八さん(福島)・五十嵐江美子さん(小荒戸)による、植物の解説や押し花教室も開催します。見て、作って、学べる春色いっぱい農舞台へお越しください。

関連イベント (会場：農舞台2階)

- 野の花スケッチ (要予約)
日時：5月21日(日)午後0時30分～3時
内容：作家とともに山野草のスケッチをします。
料金：大人1,000円、中学生以下300円(入館料含)
- 押し花のしおりづくり (随時受付)
日時：6月の毎週日曜日 正午～午後3時
内容：山野草を採集して、押し花のしおりを作ります。
料金：300円



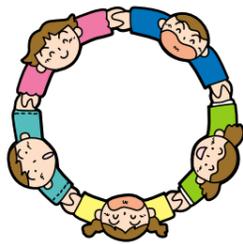
松代支所
☎597-2220

ながまつだいたい クラブ通信

中里支所
☎763-3111

放課後児童健全育成事業 (学童保育)スタート

4月7日(金)から中里老人センターで学童保育がスタートしました。当日は7人の児童が学校放課後、中里老人センターへ。初めてのこの日、「ここへ来るときは「たがいま」と言っておいてきてください」と、指導員からあいさつや学童保育の中での注意などが話されました。その後、それぞれが持参したお弁当をみんなであいっしょに食べ、保護者が迎えに来る夕方まで宿題をしたり自由に遊んだりして過ごしました。



学童保育って？

学童保育は、保護者が働いていて放課後の健全育成が十分保障されない小学校1～3年生の児童に対して、平日の放課後や学校休業日の児童の生活を守るために、家庭に代わり保育を行うものです。十日町市次世代育成支援対策行動計画に目標事業として掲げており、希望者が多いことから実施することになりました。

放課後などに家庭で保護者が留守になるため、学童保育を利用したい場合は左記までお問合せください。

十日町市中里支所
健康福祉課子育て支援係

☎763-3121



みんなでいっしょに
お昼ごはん

松代の自然

タモギ(ヤチタモ)

平成17年の春の山は、ブナの新緑が異常にみずみずしく見えた。これはブナの花が、まれにも大量に咲いたためですが、平地のタモギのこずえも異常な塊が見えました。



タモギとは、『田麦』と当て字をされて地名にも使われているほどなじみ深い樹木です。モクセイ科の落葉高木で和名をヤチタモといいます。

この木も雌雄異株の雌株が、数年に一度しか咲かず、また、木が高いのでその実すら目にする機会はありません。絵はある年の台風の後には落ちたものを拾ってスケッチしたもので、珍しいものです。材質は堅くて木目もよく、家具として用いられます。北海道産の良質な雄株からは軟式野球のバットにも使われています。畦際に植えてハセ(稲架)にしたものですが、それも廃れて無用の大木となつてしまいました。(文とカット 高橋八十八)

ぶらり松代 途中下車 竹所 古民家再生のムラ

まつだいたい駅から西へ車で15分、国道403号を木和田原集落から左へ折れると竹所集落があります。しばらく行くと、和風建築とも洋風建築とも見えるモダンな家が集落に数軒点在していることに気がきます。一つとして同じ趣きの家はなく、カラフルなぬり壁の家やれんが作りの家、かやぶき屋根に石ぶきの屋根とさまざまです。それぞれ個性豊かではありますが、集落の中で違和感はなく見事に竹所の自然に溶け込んでいます。

実はこれらの家は元々この竹所集落や近くの集落にあった古民家を再生したものです。この古民家再生を手がけているのは、当集落に在住しているドイツ人のカール・ベクスさんです。ベクスさんは、全国の古民家を再生している有名な建築デザイナー



で、一度にこれだけの再生古民家を見られるのは、この竹所集落のみではないでしょうか。

いよいよ始まる！大地の芸術祭

約16作品が中里を盛り上げます

中里でも雪解けとともにあちらこちらで作品制作が始まります。アーティストやこへび隊(ポランテア)といっしょに作品作りをしませんか？

協働制作の一部紹介

■半田真規作品

「ブランコはブランコではなく」
概要：竹のブランコを約20基作りま

■中澤克巳作品

「Floating Bamboo」
概要：竹のブランコを約20基作りま

■芝裕子作品

「大地のくねくね」
概要：渦巻状のワラのトンネルを作ります。

概要：上下左右に湾曲する竹垣を制作し遊歩道を整備します。

場所：本屋敷慈眼寺裏
制作期間：4月下旬～5月中旬

概要：このほかにもたくさんワークションップや作品作りが開催されます。詳細は地域振興課自治振興係(☎763-3111)までお問い合わせください。

走ってます！保育園バス

4月4日(火)から新しい保育園バスが走り出しました。バスの名前は「ばるうん号」。空に向かって浮かぶバルーンのように元気に楽しく保育園へ行くようにという願いを込めてつけられました。貝野保育園・倉保保育園・清津峡保育園の閉園に伴い、遠くからの園児を送迎しています。バスのなかは園児用にシートが小さく設計され、外側にはかわいらしい動物の絵などが描かれています。バスには添乗員が付き、運転手とともに安全に送迎を行っています。



子どもたちを乗せる「ばるうん号」



水沢中学校3年1組 10

「こんにちは」。校門をくぐると元気の良い生徒たちが出迎えてくれます。校舎に掲げられた「めざせあいさつ日本一」の看板は、明るい水沢中学校生徒の象徴。代々この伝統が受け継がれているのも、生徒たち自らが率先して、あいさつ運動を推進しているからです。3年生は2クラス63人、最後の中学校生活に悔いを残さないよう、今年も全速で突っ走っていきます。



宮沢大志さん——ぼくたち1組32人は、全員仲がよくまとまりのあるクラスです。部活や委員会でも、協力しながらうまくリーダーシップが取られています。みんな負けず嫌いなせいか、部活の目標は高く全国制覇です。でも、その前に出場をしないといけないですね。9月の体育祭では2組に負けないように、クラス目標の「チームワーク第一」で挑みます。栗原弘幸先生——明朗で友だちに思いやりのある生徒たちです。一人ひとりが自立して自ら考え行動し、社会に出て貢献できるように進んでいこうと、みんなで話しています。水沢中には55年ほど前から地域の皆さんと生徒たちで、枝打ちや下草刈などの保全を行なっている学校林があります。そんな、地域の支えが素直な生徒たちを育てているのだと思います。



旧松代町の中央に位置しており、四方を山に囲まれ中央を渋海川が流れています。春と秋の冷え込んだ朝は渋海川の水面から水蒸気が立上り霧が発生します。芝峠温泉から雲海にすっぽりと覆われて見えるのがこの地区です。古くは、北国街道の高田(上越市)と三国街道の塩沢(南魚沼市)を結ぶ松之山街道の宿場街として栄えてきました。上杉謙信は関東出陣のため幾度となくこの地を往復しました。現在ではその松之山街道をなぞるよ



松代地区 (旧松代町)

- 代尻 年平
- 池田 千太郎
- 小菅 菅
- 荒戸 刈
- 松代 田沢

うにほくほく線が走り、宿場街だった松代にも『まつだい駅』ができ、毎日利用者でにぎわっています。まつだい駅には多目的施設のまつだいふるさと会館が併設されており、国道253号のバイパス化に伴い、『道の駅まつだい』としても利用されています。この駅の駐車場には、ほくほく線発祥の地と刻まれた記念碑があります。昭和6年ころから松代集落の柳常次氏が冬期間の交通を確保するために鉄道の誘致活動を始めたのがほくほく線の始まりです。昭和43年に工事は着工されましたが、途中中国鉄再建法の施行で工事が一時中断し、また鍋立山トンネルが大変な難工事となったため、全線開通は平成9年になりました。今では駅南口に、まつだい雪国農耕文化村センター『農舞台』が建てられ、現代アートの玄関口としても利用されています。この駅周辺の里山には大地の芸術祭で設置されたアート作品が多く残されています。ひとつ電車を遅らせれば、十分現代アートに触れて帰る事ができます。

お〜い！昔

「弓長者」の巻 (十日町)

今からずーっと昔のこと、十日町のあるところに貧しいバサとア二が住んでいました。あるとき、ア二は伊勢参りに出かけました。



片ときも離れようとしませんでした。ほとほと困ったヨメは、自分の似顔絵を書いて「これを持って」とア二に渡し、山仕事に送り出しました。

伊勢参りを済ませ、また二人が出会った峠まで戻ってきたので、ア二が「はちやの」と言っ別れようとすると、娘が、「ア二さんのヨメにして」と言いました。ア二に異存のあろうはずもなく、二人は夫婦になり、バサも大喜びでした。

ア二はヨメの似顔絵を木にしぼりつけて、でれ〜としいました。風が吹いて似顔絵はどっかへ飛んで行ってしまいました。ア二は家に飛んで帰りましたが、ヨメの姿

がありません。ア二にあいそをつかして実家へ帰ってしまつたのです。よく見ると、障子を三針縫って糸を長くつけた針がぶら下がっていました。バサが「そら、三針の国、糸長の長者のところにいることだがな」と教えてくれました。ア二は、必死の思いで三針の国、糸長の長者の家を探し、ようやくたどり着きました。ヨメも「よく来らいたね」と喜んで迎え入れました。長者の家の座敷には弓がありました。ア二が珍しがって遊んでいるうちに、うっかり矢が飛んでしまいました。翌日大きな山鳥が射られて木の下に落ちていたのが見つかりました。ア二は弓の名前だとほめられました。夜中にまた弓で遊んでいて、うっかり矢を放ってしまいました。すると翌朝、金蔵の入口で矢に射られた泥棒が倒れていました。

ななも、お花見 その10

役助 大島貞二

4月は出会の月です。市役所にも、18人の新人が入りました。将来の十日町市を背負って立てるように育ててほしいと思います。育てる責任が私たちに負わされているのだと、気を引き締めています。

県職員、警察官、先生など、市民とかかわりの深い皆様も多数異動がありました。市もそれぞれの立場で、新しく赴任した皆様と意思疎通を図っています。毎年のことですが、新人も新たに赴任した皆さんも、長く同じ職場で働く私たちに新鮮な刺激や違った見方を示してくれて、楽しくありがたいものです。

4月はまた、新たなスタートの月です。帰省した家族とにぎ

やかに過ぎたり、年賀状を見て自分の人となり振り返る元旦とは違い、役所に勤めるものにとっては、自然に新たな力がわいてくる思いです。

年度始めに当たって、市長が職員に訓示した「現地を見よ、現場に本質あり」「市民との信頼関係を築け」「迷ったときは市民の立場で考えよ」などを、初心に帰って実行しようと気持ちを新たにしました。

そして4月はお花見の月です。私の私的なグループでも、幹事役は今年の花見をいつにすべきか悩んでいます。気象庁も開花宣言を出したり、桜前線がどこまで来たか発表したりと、毎年同じころ同じように咲く桜が話題になるこのごろです。数学者の藤原正彦氏は著書『国家の品格』の中で、「日本人は、桜の花が咲くこの3、4日に無常の価値を置く。たったの3、4日に命をかけて潔く散っていく桜の花に人生を投影し、そこに他の花とは別格の美しさを見出し「ている」と日本人の自然に対する感性の鋭さを示し、誇るべきものと訴えています。奇麗な花びらのまま散る桜は、確かに他の花とは別格で、お酒にも合いますよ。

市役所 フォークス 23



緊急特命 バンガロー救出作戦!

雪上車に20分揺られてたどり着いた大蔵寺高原。「確かここらへんにあったはず」…「あった!」一人の職員が見据えた先に、切り妻屋根の一部が見えました。

この季節、松之山支所ではスキーから春の観光への移行準備のため、職員たちがバンガローなどの観光施設の掘り出し作業を行います。

4月6日(木)、高さ5メートルはあるバンガローの屋根はまだ雪の下。だから、雪下ろしじゃなくて掘り出しです。雪下にんじんならぬ雪下バンガロー、甘味は増したかな?

緊張感キリリ 新入社員セミナー

社会人としての基本的なマナーと心構えを学んでもらおうと4月5日(水)、クロス10で新入社員実務基礎セミナー(十日町商工会議所主催)が開催されました。このセミナーは毎年4月、十日町市や津南町の企業の新入社員などを対象に開催されているもので、この日も43社91人が参加しました。開講にあたり、吉澤慎一十日町商工会議所会頭は「仕事は人間関係のネットワークビジネスです。上司や先輩から基本を学ぶという素直な気持ちを大切にしてほしい」と歓迎のあいさつを述べました。また、参加した市内企業に勤務する柄澤直美さん(21歳)は「いろんな業種の人たちと交流ができて勉強になります。まず言葉遣いから注意したいです」と緊張の面持ちで受講していました。



新作きもの美の競演

市内織物メーカーが春の新作などを発表する、十日町きものフェスタ2006(十日町織物工業協同組合主催)が、4月10日(月)~15日(土)にクロス10で開催されました。振袖や訪問着、留袖、付下・着尺・羽織・コート、紬紵、帯、スタイリングの6部門に22社から152点の出品がありました。10日(月)~14日(金)には全国の卸や小売による審査と消費者によるユーザー審査が行われ、その結果、経済産業大臣賞には島善織物㈱の「春秋燦々」が、ユーザー大賞には吉澤織物㈱の特選絞り友禅振袖「桃山」が選ばれました。一般公開となった15日(土)、会場に並ぶ色彩豊かな新作きもの数々が、市内外から訪れた約1,300人の人々を魅了していました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

中央公民館 生涯学習事業 定期講座参加者募集

コース	曜日・時間	回数	開講日	定員	参加費	内容(講師)
英会話(昼)	第1・3水曜日 午後1時30分~	通年 20回	5月17日(水)	25人	2,500円	中学校教科書を使って、実用的な英会話を学びます。(岡村美佐子先生)
英会話(夜)	毎週火曜日 午後7時30分~	10月 まで 22回	5月16日(火)	25人	2,500円	中学校程度の実用的な英会話を学びます。(スニル・シャルマ先生)
焼き物	毎週火曜日 午後7時~	10月 まで 23回	5月16日(火)	20人	2,500円	誰でも作れる陶芸の基礎からろくろ引き、窯たきまで。(高野秋規先生)
洋画入門	第1・3木曜日 午後7時~	通年 20回	5月18日(木)	20人	2,500円	スケッチから油絵入門まで。将来の目標は市展出品です。(小林順二先生)
野の花・山の花	第2・4火曜日 午後7時~	11月 まで 15回	5月9日(火)	20人	2,000円	焼かないで固まる樹脂粘土を使って、季節の野山の花を作ります。初めての人もできます。(阿部ムツ子先生)
フルーツ	第1・3土曜日 午後7時30分~	通年 22回	5月13日(土)	20人	2,500円	初級フルーツの講座。初めての方にはドレミから指導します。(大淵敦子先生)

申込み・問合せは、中央公民館(☎757-5011)へ。

平成18年豪雪を写真で振り返る

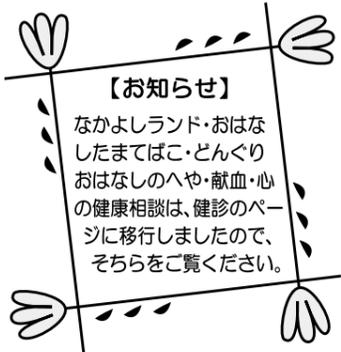
平成18年豪雪写真展(東北電力・新潟日报社主催)が、クロス10で開催されています。会場には新潟日報に掲載された写真43点が展示され、来場者は一枚一枚じっくりと眺めていました。中でも、十日町市土倉(2月5日(日)に積雪533cmを観測)の雪下ろしの風景は、ロシアのウラジオストク市の新聞にも掲載され、豪雪のすごさを世界に発信しました。会場を訪れた女性は「この写真を見ていると、みんな小学校の雪下ろしをした昭和20年の豪雪を思い出します」と話していました。豪雪写真展は5月30日(火)まで公開されます。



絵本作家とあそんだよ

4月8日(土)、千手中央コミュニケーションセンターで、おはなしの会ふきのとう(角谷幸江代表、主催)の、木の実と雪で遊ぶ「田島征三ワークシヨップ」が行われました。これは、絵本作家田島征三さんの「絵本原画展」が同センターで開催されているのに合わせて、「自然の素材を使って感じたままを表現しよう」と行われたもので、約50人の親子が参加しました。子どもたちは、さまざまな種類の木の実を雪の上に並べて作品を作り、歓声をあげていました。





【お知らせ】

なかよしランド・おはなしたまはこ・どんぐりおはなしのへや・献血・心の健康相談は、健診のページに移行しましたので、そちらをご覧ください。

子育て支援事業 すこやかランド 仲間づくりをしながら、楽しく子育てをしませんか。...

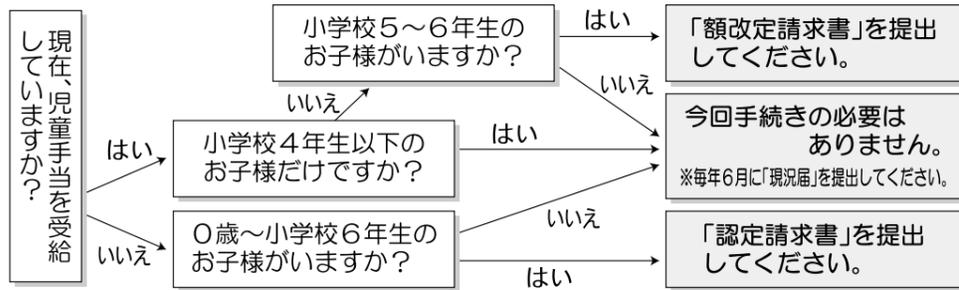


お知らせ・ガイド 市役所 TEL 757-3111

平成18年4月1日から

児童手当が拡充されました

Table with columns for '改正前' and '改正後', and rows for '対象年齢', '所得限度額', '手当月額', and '支払月'.



児童手当を受給するには？

児童手当は、養育者からの申請がないと支給されません。市役所保険年金課または各支所市民生活課に請求してください。

手続き方法は？

①現在児童手当を受給していない方

【お問い合わせ先】

- 十日町市役所保険年金課年金係 ☎757-3111 (内線167・168)
川西支所市民生活課保険年金係 ☎768-4956
中里支所市民生活課保険年金係 ☎763-2513
松代支所市民生活課保険年金係 ☎597-2001
松之山支所市民生活課保険年金係 ☎596-3152

支給対象年齢児童のいる方
↓「認定請求書」を送付します。
「認定請求書」は、平成18年9月29日(金)までに所定の項目を記入し提出してください。
②現在児童手当を受給している方
小学校5・6年生の児童のいる方
↓5月末に「現況届」とともに「額改定請求書」を送付します。
「現況届」は平成18年6月30日(金)までに提出してください。
「額改定請求書」は、平成18年9月29日(金)までに所定の項目を記入し提出してください。

月1日(月)までに中央公民館(☎757-5011)

春のクリーン作戦

新緑の季節。ごみのないまちづくりのため、お誘い合わせのうえ参加ください。清掃後ミーティングで花の苗のプレゼントや賞品多数のクイズを行います。
日時 5月14日(日)午前9時〜11時
集合 妻有大橋付近河川敷(メーン会場) ●実施場所 各町内、国道、駅前など ●問合せ 市民生活課生活環境係(内線157)

第6回仙田山菜まつり

山菜料理バイキングや山菜採り体験など、里山の恵みをたんにしてみませんか。
日時 5月4日(国民の休日) 午前10時〜30分
場所 仙田体験交流館
キラー 申込み・問合せ 仙田体験交流館キラー(☎761-2008)
※山菜採り体験は4月30日(日)までに要予約

野口水ばしようまつり

名物水ばしよう汁と地酒で春を満喫しませんか。
日時 5月5日(子どもの日) 午前10時〜午後3時
会場 野口水ばしよう公園 ●問合せ 川西観光協

会(☎768-4951)

第4回山菜を味わう会

旬の山菜を味わいながら、在京十日町会の皆さんと交流を深めませんか。
日時 5月20日(土)午後0時30分〜
場所 ラポート十日町 ●会費 5,000円(当日徴収) ●申込み・問合せ 5月12日(金)までに観光交流課(☎757-3100)

ドーム中里き☆ら○ち プラネタリウム定期投影

日時 5月7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日) 午前11時〜11時45分
会場 ドーム中里き☆ら○ち(ユーマール2階) ●入場料 大人200円、中学生以下100円
ミュージックプラネタリウム ●日時 5月20日(土)午後6時30分〜
問合せ 中里公民館(☎763-2493)

まつだい農舞台 里の花4人展

日時 4月29日(みどりの日)〜7月9日(日) 午前10時〜午後6時
※月曜日休館 ●会場 まつだい農舞台 ●入館料 500円
小・中学生以下300円 ●参加作家 松岡真澄・石井満由美・石川美枝子・角田葉子 ●問合せ

まつだい農舞台(☎595-6180)

国宝お披露目展示

地震により破損した国宝の修理の完了を記念してお披露目展示します。
日時 5月2日(火)〜6月4日(日) ※月曜日休館 ●会場 博物館 ●入館料 300円(中学生以下無料) ●問合せ 博物館(☎757-5531)

キナーレきもの歴史館 庭野泰明く染めの世界

日時 4月27日(木)〜5月28日(日) 午前10時〜午後6時 ※水曜日定休
(ゴールデンウィークは休まず営業) ●会場 キナーレ ●入館料 大人300円・中学生以下100円
小学生以下無料 ●問合せ キナーレ(☎752-0117)

キナーレ運動教室

健康づくり、体力づくりの楽しいイベントです。
日時 5月13日(土) 午前10時〜午後4時
会場 キナーレ ●参加費 500円(保険料含む) ●内容 高齢者向け・親子向けの運動、ウォーキング指導、エアロビクスなど体力や年齢に応じたメニューを用意しています。 ●申込

み・問合せ キナーレ(☎752-0117)

「森の学校」キヨロロ 松之山野鳥展

日時 4月27日(木)〜7月9日(日) 午前9時〜午後5時 ※火曜日休館
会場 「森の学校」キヨロロ ●入館料 大人500円、小・中・高校生300円、幼児無料
問合せ 「森の学校」キヨロロ(☎595-8311)

TVドラマ「がんばっていきまっしょい」敷村良子講演会

日時 5月4日(国民の休日) 午後2時〜
会場 枯木又地区交流施設のつとこい ●参加費 無料
問合せ 山田栄(☎759-2317)

星と森の詩美術館 星裏一作品展

開館10周年のオープニングを飾る展覧会です。当館未所蔵の星裏一作品を中心に、新たに寄贈された資料を加え展覧中です。
日時 6月4日(日)までの午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで) ※毎週火曜日休館
会場 星と森の詩美術館 ●入館料 500円(小・中学生2

00円) ●問合せ 星と森の詩美術館 (☎752-7202)



TAC 陸上競技教室

体を動かすことの楽しさと「走る」「跳ぶ」「投げる」の基本的な動きを、陸上競技遊びを通して学びます。 ●日時 5月3月までの毎月第2・4土曜 日午前9時30分〜11時30分 ●会場 陸上競技場(雨天時は総合体育館) ●対象 小学生 ●参加費 3,000円 ●申込み・問合せ 十日町市陸上競技協会・高井 (☎763-3005)

ひだまりプールからのお知らせ

【小学生無料開放】 ●日時 5月5日(子どもの日) ●対象 小学生 【小学生水泳教室の開催】 ●日時 5月13日(土)・20日(土)・27日(土)午後4時 ●会場 びだまりプール ●対象 小学生 ●参加費 700円 ※入館料別途必要 ●申込み・問合せ 5月8日(月)までにひだまりプール (☎768-4880)

十日町テニス協会 レディース部員募集

硬式テニスを楽しませませんか。 ●日時 毎週水曜日午前10時〜正午 ●会場 総合体育館 ●参加費 入会金3,000円、月会費2,000円 ※1か月無料体験可 ●申込み・問合せ 滝沢 (☎757-0896)



レクリエーション広場 ドキドキランド参加者募集

5月3月まで親子で自然観察や体験学習を楽しみます。1回目は「山野の草花を楽しむ」で、自然観察や山菜採りを行います。 ●期日 5月14日(日)午前9時30分〜11時30分 ●対象 小学校1〜3年生の親子 ●参加費 年会費1,000円 ●申込み・問合せ 中央公民館 ※随時受付 (☎757-5011)

2006きものものの街のキルトコンテスト

どんな布でも、どんなデザインでも気軽に参加してください。 ●受付期間 6月1日(木)〜30日

亡している場合は兄弟) ●限度額 1人につき3万円以内 ※1回の申請で2人まで ●申請期限 対象者が当市に滞在している間 ●申込み・問合せ 市民生活課 市民係 (内線153)

市職員定員適正化計画を策定しました

十日町市行政創造プラン(行政改革大綱)に掲げた職員数の目標を達成するため、「市職員定員適正化計画」を策定しました。計画は、常勤の一般職員数を5年間で57人削減し平成22年度には709人にする内容で、部門別に年次計画を定めています。4月1日現在の職員数は749人で、昨年と比べ17人減となりました。今後も達成状況をお知らせしていきます。 ●問合せ 総務課 人事係 (内線217)

ツツガムシ病に注意!

ツツガムシ病は、ツツガムシ病リケツチアという病原体を持ったタニの幼虫に刺されると感染します。治療が遅れると生命にかかわることもあります。症状に気付いたら、すぐに医師の診察を受けましょう。 ●症状 ①特有の刺口が見られる ②リンパ節はれる ③1〜3週間高熱

Table with 2 main columns: 個人情報の開示 (請求件数, 決定状況) and 情報公開 (請求件数, 決定状況). Rows include 総務課, 福祉課, 市民生活課, etc.

情報公開及び個人情報保護制度の実施状況

17年度の情報公開及び個人情報保護制度の実施状況をお知らせします。 ●問合せ 総務課 文書統計係 (内線215)

むし歯のないよい歯の子

Table listing children with no cavities and good teeth, including names, addresses, and guardians.

「10日町交流ガイドの会」ポランティア募集

昨年スタートした観光ボランティアガイドです。新会員を募集します。 ●申込み・問合せ 十日町観光協会 (☎757-3345)

5月の休館日

●中央公民館 毎週月曜日・4日(国民の休日) ●千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日 ●博物館 毎週月曜日 ※1日(月)

「わかむらさき」の会では、児童に着付けを教えています。

児童に着付けを教えています。家庭で眠っているきものがあればご寄贈ください。 ●種類 紬・絹 ●届け先 5月31日(水)までに生涯学習課(中央公民館内) ●問合せ 田口節子 (☎752-2222)

地域安全・交通安全パトロールを始めました

登下校時の児童の安全や、大型店などの駐車場内での車上荒らしの警戒のためパトロール事業を行っています。 ●期間 4月10日(月)〜10月31日(火)の朝夕 ●委託業者 株式会社陸保全 ●問合せ 市民生活課 生活環境係 (内線151)

石綿による健康被害の給付制度を始めます

対象者 ①アスベストが原因となる肺がんや中皮腫にかかっている人 ②3月26日までにこれらの病気が原因で死亡した人の遺族 ●給付内容 医療費の自己負担分・療養手当など ※詳しくは問合せください ●必要書類 ①印かん ②住民票の写し ③診断書 ④申請用紙(③④は問合せ先に配置) ●申請受付場所・問合せ 十日町地域振興局健康福

税

支えます あなたの未来を税金が4月の納税・納付

4月は国民健康保険税第1期及び介護保険料第1期の納付月です。期限内に納めましょう。 ●問合せ 税務課・保険年金課

その他

外国人配偶者の両親などの来市・滞在費用の一部を助成します ●対象 十日町市民と婚姻した外国人配偶者の両親(両親が死

5月の交通安全キャンペーン

「自転車にも切符強化」安全速度の励行

5月は、自転車の安全な利用と安全速度の励行強化月間です。警察庁は、4月6日に高齢者の死亡事故抑止を重点目標に「交通安全対策推進プログラム」を策定しました。重点対策には、急増が目立つ自転車走行中の信号無視や酒酔い運転には、刑事処分の対象となる交通切符(罰金)を積極的に適用することとしています。



Table showing traffic accident statistics for April: 年, 発生件数, 死者数, 負傷者数. Data for 18年 and 17年.

使用料の収納事務の委託

地方自治法施行令第158条第12項の規定により次のとおり委託します。「十日町市北部地域農村総合広場の使用料の収納事務を十日町市北部地域農村総

外国人配偶者の両親などの来市・滞在費用の一部を助成します

4月10日号に誤りがありました。た。⑬ページの入浴施設の中で、羽根川荘と平成園の電話番号が間違っていました。正しくは、羽根川荘752-5434、平成園758-3924です。⑯ページの教育事務所の松代事務所と松之山事務所の職員(所長・次長)の名前が反対になっていました。⑳28ページの花道の講師は富井美和子さんではなく正しくは富井美知子さんの誤りでした。以上おわびして訂正します。

●休日救急医

期日	医療機関名	住所	電話番号
3日(祝)	大坪医院	四日町新田2	757-6100
4日(祝)	田中外科医院	田中町本通り	752-2403
5日(祝)	小林内科医院	中町	752-7155
7日(日)	石川医院	津南町	766-2061
	中条病院	北原	757-3018
14日(日)	山口医院	袋町中	752-2174
	上村病院	田中	763-2111

●乳幼児健診

◎会場…十日町保健センター(十日町市役所となり)
 ◎持ち物…母子健康手帳、問診票、
 フッ素塗布希望確認票(1歳6か月児のみ)
 視聴覚アンケート(3歳6か月児のみ)
 着替えやおむつなど必要なもの

◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
 ◎3歳6か月児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	24日(水)	午後1時～1時30分	18年1月生まれの乳児
10か月児健診	17日(水)	午後1時～1時30分	17年7月生まれの乳児
1歳6か月児健診	10日(水)	午後1時～1時30分	16年11月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	17日(水)	午前9時～9時30分	15年11月生まれの幼児
3歳6か月児健診	18日(木)	午後1時～1時30分	14年11月生まれの幼児

乳幼児予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ
 十日町本庁(代表) ☎757-3111 | 川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957 | 中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121 | 松代支所(健康福祉課直通) ☎597-2221 | 松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169

期日	医療機関名	住所	電話番号
21日(日)	倉俣診療所	芋川	763-2147
	大熊内科医院	山本町1	752-7066
28日(日)	山口医院	下条中央通り	755-2003

●国保診療所臨時休診

【川西診療所】 31日(水)の午後は休診となります。

●離乳食教室

対象児と内容	開催日
--------	-----

6か月～9か月児
 離乳食中期～後期 11日(木)

会場 十日町保健センター
 受付時間 午前9時45分～午前10時
 直接会場にお越しください

対象児と内容	開催日
--------	-----

2か月～4か月児
 離乳食準備～前期 19日(金)

会場 川西保健センター
 受付時間 午前9時45分～午前10時
 直接会場にお越しください
 対象地域 川西・松代・松之山



●ちびっこひろば

なかよしランド

ふれあいの場を提供します。

- 日時 9日(火)・16日(火)・23日(火)・30日(火)
午前10時～11時
- 対象 3歳未満児とその保護者
- 会場 市民体育館
- 申込み・問合せ 中央公民館 ☎757-5011

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。

- 日時 11日(木) 午前10時～11時
- 対象 乳幼児とその保護者
- 会場 情報館
- 問合せ 情報館 ☎750-5100

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。

- 日時 20日(土) 午後3時～4時
- 会場 情報館
- 問合せ 情報館 ☎750-5100



●健康相談

保健師による相談

期日	会場	受付時間
8日(月)・22日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
	新座コミュニティセンター	午前9時30分～11時30分
9日(火)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～3時30分
	川治公民館	午前9時30分～11時30分
11日(木)	吉田就業改善センター	午前9時30分～11時30分
	山谷集会所	午後1時30分～3時30分
19日(金)	川西保健センター	午前9時～午後4時
	羽根川荘	午前9時30分～11時30分
	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
22日(月)	平成園	午後1時30分～3時30分
	松之山支所	午前8時30分～午後5時
25日(木)	松代活性化センター	午前9時～11時
	中条公民館	午前9時30分～11時30分
26日(金)	北原集落センター	午後1時30分～3時30分
	下条公民館	午前9時30分～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～3時30分
30日(火)	中里総合センター	午前9時～11時

※健康手帳のある人はご持参ください。

●心の健康相談

期日	時間	会場	医師
9日(火)	午後2時～4時	松代在宅介護支援センター	本田医師(中条第二)
23日(火)	午後2時～4時	工房なかさと	奈良医師(中条第二)

●申込み・問合せ
 健康支援課成人保健係(内線126)または、十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎757-2400

●全血献血

- 日時 19日(金)
- 会場と受付時間
 ①(株)宇都宮製作所 午前9時30分～11時
 ②(株)シルクワーク 午後0時30分～午後3時30分
- 問合せ 健康支援課地域医療係(内線127)



●高齢者職業相談

毎週月～金曜日午前9時～午後5時
 ※3日、4日、5日(祝)は休み
 会場：高齢者職業相談室(サンクロス十日町内)
 おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
 会場：市民相談室・行政相談室

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 ※4日(国民の休日)を除く
 午後1時30分～4時
 会場：市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

毎月第2・第4木曜日
 午前10時～正午、午後1時～3時
 会場：クロス10

●心配ごと相談 問合せ 社会福祉協議会 ☎750-5010

会場：社会福祉協議会(本所・支所)
 時間：午後1時30分～4時
 ▽十日町本所 毎週木曜日 ※4日(国民の休日)を除く
 ▽松之山支所 9日(火) ▽松代支所 12日(金)
 ▽中里支所 19日(金) ▽川西支所 23日(火)

▼「世界で不易(不変)のものとは水平線。世界から不易の価値があると認められる地域になろう。大地の芸術祭を企業人の立場で応援する福武聡一郎さんのことばです(P253)。「そんな大それた」と聞き流すのは簡単ですが、時代の流れは『壊して作る』から『昔からあるものを生かす』「都市主役から地域主役」へと確実に動いていっています。緊張なくとも「世界をめざす」ことは十分可能なかもしれません。何よりも、「大地の芸術祭」本気で応援してくれる大勢の人という「世界につながる」価値を持っていることを生かさなない手はありません。まずは楽しんで、そして考えましょう。「第3回の成果が地域の将来を決める」と思っています。(わ)

▼事務室の窓から見える千歳公園の桜にも小さなつぼみがつき始めました。以前取材に行ったときに「雪に負けず毎年花を咲かせる、たくましさややさしさを持った桜のように育ってほしいからこの子に、さくら」と名づけました」と話してくれた女性がいました。63年ぶりにウクライナから帰国した元日本兵の上野さんも「日本の桜が見たい」と話していたそうです。最近はやアティストにも人気の「桜」ソング。そんな魅力一杯の桜の開花ももうすぐです。

▼合併1年目の去年は、行動範囲がぐんと広がり、公私ともに新しい出会いがたくさんありました。今年は大地の芸術祭もあることだし、去年以上に新しい発見を求めて取材にかけ回ります。(優)





とよかまち 春の花マップ

イチオシ



野口の水ばしょう

低地には珍しく自然発生した可れんなミズバショウ。山すそから湧き出る清れつな水が、この花のけなげな姿を引き立たせます。地域の皆さんが保全する約3,000㎡の公園では、5月5日(祝)に「野口水ばしょうまつり」が開催されます。

- ▼場 所：野口(野口水ばしょう公園)
- ▼問合せ：川西観光協会 ☎768-4951

深い雪の下で眠っていた大地が、うららかな日差しに目覚めるとき、わたしたちの心もはずみ出します。新緑まぶしい十日町市の春、市内各地域この季節ご自慢のスポットを紹介します。野山を彩る花々が豪雪の疲れをいやしてくれます。



当間のユキグニミツバツツジ

遅い雪解けを待ちかねたように当間の山の春は、この季節を代表する野花が一斉に芽吹きます。日本海側の雪国を代表する花の一つ、ユキグニミツバツツジが淡い春の日差しにせかされたように咲き誇ると、新緑の野山に彩りが加わります。

- ▼場 所：当間
- ▼問合せ：十日町観光協会 ☎757-3345



儀明の棚田の山桜

国道253号から見下ろす儀明の棚田のあぜ際に咲く山桜。自然の原風景に映し出された鮮やかな描写は、行き交う人の目を引きつけます。谷間から吹き上げる風に散る花びらが田植え前の水面に舞い落ちてできたピンクのじゅうたんも、また一興です。

- ▼場 所：儀明
- ▼問合せ：まつだい観光協会 ☎597-3000



小松原湿原の濃紅サラサドウダン

小松原湿原に訪れる遅い春に咲く花です。枝先に長さ1~1.5cmの鐘形の花を房状に多数つり下げます。ドウダンツツジが4月に花を咲かせるのに対してサラサドウダンは6~7月頃に花を咲かせます。別名フウリンツツジともいいます。

- ▼場 所：小松原湿原
- ▼問合せ：なかさと清津観光協会 ☎763-3168

能楽堂の桜
毎年夏、野村万作「薪のある狂言」が上演される山の上の能楽堂にある桜。幹回り60cmほどの桜が10本余りと幹回り170cm級のシダレザクラがあります。5月上旬の花見の季節になると保育園児たちでにぎわいます。



- ▼場 所：松之山(山の上の能楽堂)
- ▼問合せ：松之山観光協会 ☎59630011

